



ロータリー:
変化をもたらす

Weekly

尾張旭ロータリークラブ



・会長 西尾 輝久 ・幹事 菊田 利昭 ・クラブ会報 加藤 清久
・例会日 毎週金曜日 12:30 ・例会場 〒488-0801 尾張旭市東大道町原田 2570-3
・事務局 尾張旭市商工会館 TEL 0561-54-1263 FAX 0561-54-8945
E-mail : jim@owariasahi-rc.org URL : http://www.owariasahi-rc.org

2017-18年度 地区方針 「今日からのロータリーを楽しもう！」

本日 第2282回 2018年3月16日(金) No. 2167

本日のプログラム Today's Program

点 鐘
ソング 「 上げば尊し 」

卓話担当者 : 青少年奉仕委員会

卓話者 : 尾張旭市小規模保育所各園長

演題 : 「 小規模保育所について 」

前回 第2281回 2018年3月9日(金) 記 録

○斉唱 : 「我等の生業」

○ゲスト : 地区会員増強委員 石井 弘子君
(名古屋錦 RC)

○来訪者 : 加藤 太伸君 (瀬戸 RC)

○出席者 : 会員 20 名中 14 名出席 出席率 70.00%
前々回補正出席率 2月23日 90.00%

会長あいさつ 西尾 輝久



今回も歯周病のお話をします。歯の健康の邪魔をするのが歯周病で、ギネスブックにも載った人類史上最大の感染症です。古代メソポタミア、黄河文明の頃から人類はずっとこの歯

周病に悩み続けてきました。この病気はとても厄介で、日本だけでなく世界中で蔓延しています。日本で歯周病がいつ感染するかは、18才以降位です。歯周病が口の中にいる高校生は5%もいません。ところが18才以降どんどん感染してしまっていて60%にまで達します。これはどこから感染するかというと、大体3~4割は親などの家族からだと言われていいます。アメリカではもっと少ないそうですが、これは食習慣が関係していると思われます。感染者の唾液がついた食べ物を食べてしまうと感染します。ですので、大皿料理には必ず取り箸を置くのが良いです。

西洋料理はフォークとナイフなので、アメリカは家族間感染が少ないのです。歯周病が一度すみついたら、一生のお付き合いになります。歯周病の怖い所は、歯だけで無く全身に入って重症の病気を引き起こすことです。ですから定期検診には必ず行って下さい。最後に、日本人の40%のお酒と飲んで赤くなる人は、飲むと何と4.28倍、タバコを吸う人は5倍、タバコの煙を横で吸っている人も3倍も歯周病になりやすいというデータが出ていますのでご注意ください。

幹事報告

・3/3 (土)2018-19 年度会長エレクト研修セミナー
於名古屋東急ホテル 森井会長エレクト、
山田地区副委員長 出席

本日の会合 : 新会員研修会 於尾張旭市商工会館内
第四会議室 13:40~

ニコボックス

○はじめにおじゃまいたしました。今日は会員増強についてお話をさせていただきます。よろしくお願いたします。石井 弘子君(名古屋錦 RC)
○本日はお世話になります。よろしくお願いたします。
加藤 太伸君(瀬戸 RC)
○石井弘子様、この度はお世話をかけます。よろしくお願致します。西尾 輝久君、菊田 利昭君

水と衛生/OFDY 委員会 月間

例 会 予 定	3月24日(土)	3月30日(金)	4月6日(金)	4月13日(金)
	伊那 RC・尾張旭 RC 合同例会 (3/23 振替) 於神楽屋佐助 受付 17:30 点鐘 18:00	親睦例会 担当者 : クラブ奉仕 委員会	卓話担当者 : 西尾会長 卓話者 : " " 演題 : 「クラブフォー ラム」	卓話担当者 : 飯田 幸雄君 卓話者 : " " 演題 : 「ロータリーと私」

○地区会員増強委員、石井弘子様をお迎えしました。
増強に会員の皆様の御協力宜しくお願いします。

谷口 伸夫君

○本日、地区会員増強委員の石井弘子様をお迎えして。宜しくお願い致します。

飯田 幸雄君、岡本 和士君、金森 俊輔君
古橋エツ子君、森井 晴生君、山田 直樹君

○3月11日、あれから7年。更なる復興を祈念します。

井田 武憲君

○昨日、3人目の孫が生まれました。女の子でした。

成長が楽しみです。森井 晴生君

○体調悪し。帰ります。江尻 豪君

卓話



「会員増強は複眼で！」

地区会員増強委員
石井 弘子
(名古屋錦 RC)

全ての大前提として押さえておく

べきことがあります。世界におけるロータリークラブ数(8月14日現在) **35,696 クラブ**。ロータリーの根本は一つ一つの「クラブ」です。1905年2月23日木曜日の晩、アメリカのシカゴにおいて4



人により誕生したたった一つのクラブからロータリーの歴史がはじまりました。「クラブ運営」がロータリーの根幹となす重要なもの。その大切な「クラブ運営」において、昨年

の4月に革命的な出来事が起こりました。これはロータリーにとって「歴史的節目」と言えます。2016年4月10日～15日 アメリカ・イリノイ州 シカゴ 開催「規定審議会」クラブ運営に大幅な柔軟性を認める決定がされました。なぜ今、それが必要になったか。すべてのロータリークラブは、例会や出席、クラブの構造、会員種類について、規定審議会が承認した新しいオプションを取り入れてクラブ細則を修正することが可能となりました。各クラブにおいて「柔軟性」に富んだ発想で、時代に対応する事が必要で、クラブ可能性を広げ発展させ、より充実したロータリー活動に必ず繋がります。

「クラブ運営とロータリーの多様性」

“クラブ運営“と同様、昨年4月の”規定審議会“において重大な決定がなされています。「ロータリーは誰でも入れるようになった」という批判的感想もありますが、私はそのようには受け止めません。役職や経歴などの限定的な条件がなくなった事で、その人の“人となり”にスポットが当たりロータリアンがどういった人の集まりなのかが前面に押し出されました。ロータリーが求めるクラブをつくる絶好の機会であり、・多様な年齢層・多様なスキル・多様な背景を、持った人たちを受け入れることが出来るクラブとなります。会員候補者をクラブへ引き付けることや、会員の奉仕への積極的参加を促

すことができます。ロータリーの可能性を無限に高め、ロータリーの未来をより拡大できます。“多様性”とは

「幅広く性質の異なる人たちが存在すること」であり、ものの見方に多様性がないとその物の本当の姿は見えてきません。ロータリーの多様性を拡大して行く上で“取り組むべき事”は多々あるその中で重要だと思う1項目は女性会員の増強です。残念ながら日本の女性会員の比率は、世界に比べて低いです。

【世界】 2017年8月14日現在

クラブ数 **35,696** クラブ

会員数 **1,215,696** 人

女性会員数 **261,709** 人

女性比率 **21.53** %

【日本】

クラブ数 **2,261** クラブ

会員数 **88,965** 人

女性会員数 **5,481** 人

女性比率 **6.16** %

“人類”は、男性と女性が半分半分で成り立っています。「人類」に奉仕するロータリーであるならば、男性と女性が半分半分を占める構成になって行く事が、自然です。そして、現状の女性会員比率に甘んじる事は、本来得られるはずの才能、能力、人脈これらの半分を見逃している事になります。言い換えれば女性会員を増やすことで才能・能力・人脈は多様化し、増加し、ロータリーの可能性を大きく切り拓いて行けるのです。女性と男性は、左右の目どちらが欠けても、バランスが崩れても“立体的”に見えなくなり、立体的に見ることができなければ、各世界、各地域、そして、クラブ周辺にある“問題”の実態を正確に認識することができないので、女性会員の増強が必要です。ロータリーの多様性と可能性をさらに広げるために女性会員の比率向上を目指しましょう。

ロータリーの「公共イメージと認知度」に関する2015年の調査結果で、大変に興味深い意見がありました。「ロータリアンのイメージ」

- ・尊敬されている
- ・慈善活動、人道的活動に取り組んでいる
- ・学歴が高い
- ・教育レベル、職業レベルの異なる人々
- ・年配者
- ・男性

これでは敷居が高くて取りつき難く、若者や女性からは敬遠されます。公共イメージにとってマイナスです。これらのイメージを払拭するためにクラブ運営の柔軟性や、ロータリーの多様性が必要になります。2つのキーワードは、**柔軟性と多様性**です。このキーワードは、今後のロータリアンの考え方、行動に活かして行くべきものです。



明日のロータリーがどのようなものになるのかは、誰にも予測できない。しかし、ただ一つ確かな事は、明日のロータリーは今日のロータリアンの行動にかかっているということです。

(1916～1917年度 RI 会長アーチ C. クランフ)